

鳥海の子

～明るく・かしこく・たくましく～

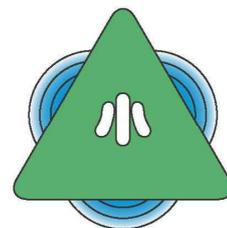
令和5年度 学校報 No.36

文責 校長

コミュニティ・スクールだより

由利本荘市立鳥海小学校

令和6年 2月 2日



小中合同あいさつ運動
元気に 目を見て 自分から

2月1日(木)に鳥海小学校児童会と鳥海中学校生徒会による小中合同あいさつ運動を行いました。積雪時では初めてとなる今回の合同あいさつ運動は、小学校玄関ホールでの実施です。

7時40分頃から始まりました。登校後の身支度を終えた一年生も加わり、迫力あるあいさつ団になりました。一列に出迎えられる「おはようございます」のあいさつにドキドキ返している子どもたちが目立ちました。

「おはようございます」のあいさつに「おはようございます」と返してくれるけれど、元気な声のあいさつ、目を見てあいさつ、自分からあいさつ、などあいさつの様子はそれぞれでした。あいさつは相手とつながるソーシャルスキルと考えます。「いつでも」「どこでも」「だれにでも」そして「元気に」「目を見て」「自分から」を鳥海地区の子どもたち全員ができるように粘り強く指導していきたいと思います。(中学生は、「止まって相手の目を見て会釈」までできている人がたくさんいます。さすがです。)次回のあいさつ運動は、2月15日(木)、中学校玄関で実施予定です。

今年の節分は2月3日(土)で大安吉日です。そして、4日(日)が立春です。節分は季節の分かれ目、日本では古くから年の区切りとして大切にされていることは、みなさんご存じの通りです。

令和6年の恵方の方角は「東北東」。一年の邪気を払い、福を呼び込むため「豆まき」「恵方巻き」などご家庭の予定はいかがでしょうか。



大好評!!学校給食週間



「給食だより1月号」でもお知らせしましたが、1月24日から30日は全国学校給食週間でした。

鳥海小学校では「秋田ふるさとメニュー～秋田県のおいしい食べ物を味わおう～」と、普段、食べている平根ファームの「あきたこまち」以外の「ひとめぼれ」「つぶぞろい」「えだまめ」「めんこいな」と本荘由利産、秋田県内産のお米で食べ比べをしました。「秋田どっさりハンバーグ」「秋田由利牛のプルコギ」「鳥海りんご」「ジャージー牛乳」「だまこ汁」「ハタハタのフライ」「塩ワラビの味噌汁」など主菜や副菜、味噌汁でも秋田の味を楽しみました。

今週に入ってからは、子どもたちはQRコードから主任学校栄養士の高橋先生が作成した「給食クイズ」に挑戦して、食事のマナーや食べ物の秘密を考えました。全問正解できずに悔しがる子どもが出る程、楽しんでクイズに取り組んだようです。

さらに、高橋先生と養護教諭の梁田先生の合作による「給食ができるまで」の8分の動画を通じて、調理員さんの毎日のお仕事の流れや気を付けていること、給食提供する気持ちなどを視聴しました。各学級で道徳の授業と合わせたり、学級活動と合わせたりという視聴でしたが、「中学校の分も作っているんだ」「午前中だけで作っている!」「一人でこんなに切るの?」「4時間もかけて作っているから、残しちゃいけないなあ」と驚き、感動し、自分たちを支えてくれる方々に感謝のコメントが各教室で続きました。



～つなぐ時期になりました～

1月31日(水)に鳥海キッズの活動を行いました。ドッジボールや風船バレーなど、各班で6年生企画で楽しそうに遊びました。回を重ねるごとに進行がスムーズになり、グループメンバーの表情が穏やかになってきた鳥海キッズの活動。次回2月14日(水)は、5年生の企画運営に替わります。

先日は、5年生から「6年生ありがとう通信」が配付されました。6年生ありがとう集会のテーマ「74人で感謝を伝えよう!6年生ありがとう!!」と、プログラムを各学級と先生方にお知らせするものでした。

この一年間、学校の顔としてがんばってくれている6年生12名のがんばりを、今度は11名の5年生が引き継ごうと動き出している様子に、春が近づいていることを感じます。



※教育活動に関するアンケート(後期)は2月6日(火)までです。回答にご協力くださいますようお願い申し上げます。